

衆議院災害対策特別委員会ニュース

平成 28.3.18 第 190 回国会第 4 号

3 月 18 日（金）、第 4 回の委員会が開かれました。

1 地震防災対策特別措置法の一部を改正する法律案起草の件

- ・野田委員長から趣旨説明を聴取しました。
- ・神山洋介君（民維ク）及び大平喜信君（共産）から発言がありました。
- ・衆議院規則第 48 条の 2 の規定により内閣の意見を聴取したところ、河野国務大臣（防災担当）から「特に異存はない」旨の発言がありました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもって起草案を成案とし、これを委員会提出の法律案とすることに決しました。
（賛成一自民、民維ク、公明、共産、おおさか、結集）

（発言者及び主な発言内容）

神山洋介君（民維ク）

- ・地震防災対策特別措置法の趣旨に鑑み、放課後児童クラブ（学童保育）を実施している施設の耐震化についても、政府として具体的に取り組むべきではないか。

大平喜信君（共産）

- ・災害発生の危険性を度外視した開発行為の抑制、地域の要望に沿ったスピード感のある地震防災緊急事業五箇年計画の実施、昭和 56 年以降に建築された住宅について耐震診断・改修の対象に追加することが必要ではないか。